

会議録

会議の名称	下水道審議会 第2回会議
開催日時	平成18年6月28日 午後1時03分から午後4時33分まで
開催場所	保谷庁舎前（集合場所）
出席者	<p>【委員】 小館会長、井上委員、伊村委員、海老沢委員、梶谷委員 久野委員、小林委員、本田委員、水井委員</p> <p>【事務局】 本橋下水道課長、鈴木課長補佐、秋山副主幹、伊田主任、小林主任</p> <p>【現場説明】 平井係長、岩崎主査</p>
議 題	<p>1 下水道施設の現地視察 （1）公共下水道「東町ポンプ場」（西東京市） （2）流域下水道「清瀬水再生センター」（清瀬市）</p> <p>2 その他</p>
会議資料の名称	視察用資料（現地配布）
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	

発言者名：
発言内容

小館会長（開会）

第2回下水道審議会を開催する。

本日、浦田委員が都合により欠席との連絡があったので報告する。

今日は、施設見学ということで、事務局から説明をお願いします。

事務局（本橋課長）

施設見学について説明。

《本日の簡単な経路・時間などについて説明したほか、前回欠席の事務局職員（秋山副主幹）を紹介》

1 下水道施設の現地視察

（1）公共下水道「東町ポンプ場」（西東京市）

《岩崎主査、平井係長が全体概要を説明しながら施設見学（約30分）》

（2）流域下水道「清瀬水再生センター」（清瀬市）

《水再生センター職員が下水道の仕組み、施設概要を説明した後、施設見学（約2時間20分）》

久野会長

水再生センターでの1?あたりの処理単価は、どれくらいか。

水再生センター長（以下センター長）

1?の処理単価は、ただちに算出するのは困難であるが、各市からの維持管理負担金は、1?あたり38円である。

小館会長

ここ10年での技術革新は。

センター長

ここ50年特に無いです。

《曝気槽^{ばっきそう}の散気口の改善などの新旧説明を行う。》

久野委員

地震対策は、特に中央司令室が弱いと思うが。

センター長

現在の建物は、築22年経つので耐震補強工事を進めている。

事務局（本橋課長）

（西東京市の）地面下の耐震は、調査したシミュレーションでは、流下機能は大丈夫と思われる。しかし、西東京市は上流に位置するので、下流と一体になって対処していきたい。

小林委員

高度処理についての現状は。

センター長

今の技術では、最高のもの（A&O 方式）を行っているが、より良いものにするには、よりコストがかかる。

井上委員

コストがかかるということは、各市の負担が増えるということになる。

2 その他

事務局（本橋課長）

施設見学に引き続き、この場（水再生センター講座室）をお借りして「議題2 その他」について説明します。一点目は第1回会議録の内容を次回までに確認してもらうこと。二点目は、次回（第3回）実施予定の研修について、職員の参加ができるかどうか、委員の皆様にお諮りするものです。また、次回からは、防災センター6階で開催するので、場所は開催通知でご確認いただきたい。

小館会長

第1回西東京市下水道審議会開催の会議録の加筆等については、次回までに確認をお願いするということですが、よろしいでしょうか。

（異議なし）

小館会長

次に次回の審議会の研修について 職員参加を認めるかどうかですが、参加とは、一緒に聞くのか。

事務局

そのとおり。講習は（広い）講座室 を、審議会は（隣の）講座室1を予定している。

小林委員

職員は、講習を聞くだけですか。審議に参加しないなら良いと思う。

小館会長

では、次回研修の職員参加については、よろしいでしょうか。

（異議なし）

小館会長

このほかに第3回審議会の次第にある「その他」とは何ですか。

事務局（鈴木課長補佐）

次回の日程確認や会議録の確認等のことである。

日程は、次回（第 3 回）に第 5 回目の開催日を、第 4 回の審議会時に第 6 回目の開催日を決めていきたい。

小舘会長

日程については、これでよろしいか。

（異議なし）

小舘会長

それでは、閉会します。

午後 4 時 33 分 閉会